



アドビ システムズ 株式会社  
141-0032 品川区大崎 1-11-2  
ゲートシティ大崎イーストタワー 19F

## アドビ、グローバルのデジタルマーケティングカンファレンス 「Adobe Digital Marketing Summit 2014」を開幕、 テーマは「マーケティング再創造」

Adobe Marketing Cloud に Real-time Audience Profiling  
(リアルタイムな顧客プロフィール管理技術)、Marketing Mix Planning  
(マーケティングミックス設計技術) および新たなモバイル機能を導入

※本リリースは、2014年3月25日に弊社米国本社から発表された発表文の抄訳です

【2014年3月26日】

米国ユタ州ソルトレイクシティ、Adobe Summit 発 (2014年3月25日)

Adobe (Nasdaq: ADBE) (本社：米国カリフォルニア州サンノゼ、以下アドビ) は、本日、日本からのお客様やパートナーおよび報道関係者約80名を含むデジタルマーケター、メディア、代理店、技術者総勢5,500人以上の参加者を迎え、グローバルなデジタルマーケティングのカンファレンス「Adobe Digital Marketing Summit 2014」を開幕しました。本カンファレンスの開催に合わせ、自身の価値を再創造したいというマーケターの要望に応える [Adobe Marketing Cloud](#) の最新テクノロジーを発表します。Real-time Audience Profiling (リアルタイムな顧客プロフィール管理技術)、Marketing Mix Planning (最適なマーケティングミックスを予測し配分する設計技術)、Webサイトやモバイルアプリのコンテンツをシームレスに管理する技術を新たに提供します。また、本カンファレンスでは、Audi、Fedex、MGM、REI、Sephoraなどの企業のマーケティング責任者や、デジタルを利用して自らの価値の再創造とキャリア構築に努めてきた著名人が事例を紹介します。

アドビのデジタルマーケティング事業部門担当シニアバイスプレジデント兼ゼネラルマネージャーのブラッドレンチャー (Brad Rencher) は、次のように述べています。「マーケターは今日、自身や自らの仕事へのアプローチを再創造しようと試みています。ところが現在その大半は、デジタル時代において成功するための支援を必要としています。Adobe Summitは、最先端のデジタルマーケティングテクノロジーや最新のマーケティング手法に関するアドバイス、世界で最も成果を上げたマーケターの事例に触れる絶好の機会です」

### Adobe Marketing Cloudのコアサービス

アドビは、Adobe Marketing Cloudに新しいコアサービスを導入しました。これらのサービスは、Adobe Marketing Cloudの6つのソリューションへと包括的にデータ、インサイト、コンテキスト、プロフィールを提供します。

- ・コアサービスの一環として導入された業界初の技術がMaster Marketing Profileです。顧客や見込み客のプロファイル情報を一つの画面で管理することにより、すべてのマーケティングチャンネルで高度にパーソナライズされた顧客体験を提供し、顧客との関係性を深めることを可能にします。Adobe Marketing Cloudや、CRM、ERP、取引や支払のプラットフォームなどの様々なサードパーティシステムから収集した行動

データを使用して、ダイナミックな顧客プロフィールをリアルタイムに管理することができます。

- マーケターは、プロフィールデータを使用して顧客セグメントを作成し、それらを Adobe Marketing Cloudのすべてのソリューションで共有することができます。そのため、広告、Webサイト、ソーシャルメディア、電子メール、モバイルアプリのコンテンツを高度にパーソナライズし、印象を統一して顧客毎に適した形で提供することができます。Master Marketing Profileは、匿名かつ認証済みの顧客のデータを企業のマーケターがリアルタイムで活用できる、唯一のマーケティングのための顧客プロフィールの形式であり、業界初の取り組みです。
- Shared Assetsも、本日発表された新しいコアサービスのひとつです。Adobe Marketing Cloudのすべてのソリューションで共有して使用可能なリポジトリ（データ収納場所）にあるデジタルアセットを、各ソリューションで同期、格納、検索、共有することができます。マーケターはAdobe Creative Cloudの業界最先端のツールを活用してクリエイターと協働し、すべてのマーケティングチャネルのコンテンツ制作を短期間にひとつのユーザーインターフェイスで行うことができます。デジタルアセットは、バージョンとインデックスが自動的に設定されてからAdobe Marketing Cloudソリューションで利用できるようになるため、マーケターは時間と手間を省くことができます。

### **Adobe Marketing Cloudに実装されるその他の技術革新**

- アドビは本日、Adobe Marketing Cloudの新技术であるMarketing Mix Planning技術も発表しました。この技術により、テレビ、PR、印刷媒体、イベントのほか、検索連動型広告、ディスプレイ広告、ソーシャルメディア、電子メールなど、オフラインとオンラインのマーケティングミックスの評価、最適化、実行を組み合わせることができます。最新のアルゴリズムを採用したMarketing Mix Planning技術は、アトリビューション（貢献度）、有効性、予測、キャンペーン効果などについて、記述的分析と予測的分析の双方を、すべてのマーケティングチャネルに対して行うことができます。マーケターは、キャンペーンの実行とインサイトの反映をリアルタイムで実行しながら、アトリビューション、分析、メディアプランニング、実行をひとつにまとめることができます。
- アドビは、モバイルアプリ開発のための新しいソリューションと機能をAdobe Marketing Cloudに導入しました。これにより、高度なアプリケーションの開発スキルを持たない企業でもパーソナライズされたモバイルアプリを通じた顧客体験を構築、管理し、顧客や見込み客にリアルタイムに提供できます。
- Web体験管理分野のリーダーである「[Adobe Experience Manager](#)」のメジャーバージョンアップでは、Webサイトリニューアルの簡素化と、ダイナミックなアセット配信の分野で技術革新が行われました。

### **新しいグローバルパートナーシップの全容が明らかに**

また、アドビは本日、企業のお客様向けのデジタルマーケティングとオムニチャネルコマースに関する新しいグローバルリセラー契約についても発表しました。このグローバルパートナーシップの一環として、SAPはSAP HANAプラットフォームおよびhybris Commerce Suiteと共にAdobe Marketing Cloudの再販を行う計画です。同パートナーシッ

プにおいては、アドビとSAPの双方が、マーケティング、販売、開発にリソースを投資します。SAPとアドビによる今回のデジタルマーケティングおよびコマースソリューションの統合は、企業があらゆるマーケティングチャネルと顧客接点においてデータ分析を実行し、より有意義で顧客の期待に合うような体験を提供できるよう支援し、リアルタイムに顧客との関係構築を進め、業績の向上を促進することを目指します。詳しくは[こちら](#)をご参照ください。

### Adobe Summitについて

今週開催されるAdobe Summitにおいて、Adobe Marketing Cloudの進歩の全容が明らかになります。基調講演の講演者には、アドビCEOのシャントヌ ナラヤン (Shantanu Narayen) およびデジタルマーケティング事業部門担当シニアバイスプレジデントのブラッド レンチャーのほか、[ロバート レッドフォード \(Robert Redford\)](#) 氏、[エリック ストーンストリート \(Eric Stonestreet\)](#) 氏、[リチャード シャーマン \(Richard Sherman\)](#) 氏、[ヤンシー・ストリックラー \(Yancey Strickler\)](#) 氏といった業界著名人や招待講演者が名を連ねています。

Sephoraのエグゼクティブバイスプレジデント兼CMOのジュリー ボーンスタイン (Julie Bornstein) 氏、REIのe-コマース & デジタル部門シニアバイスプレジデントのブラッド ブラウン (Brad Brown) 氏、MGM Resorts Internationalのシニアバイスプレジデント兼チーフデジタルオフィサーのジョン ボーレン (John Bollen) 氏、FedExのカスタマーエクスペリエンスマーケティング部門ディレクターのマイク リュード (Mike Rude) 氏をはじめとする講演者が、デジタル分野のマーケターとして成功するためのアイデアを紹介します。

### Adobe Marketing Cloudについて

デジタルマーケターが必要とするすべての機能を包括的に提供するアドビのデジタルマーケティングソリューション「Adobe Marketing Cloud」には、分析、ソーシャル、広告管理、ターゲティング、Webとアプリケーションのエクスペリエンス管理、クロスチャネルキャンペーン管理といった包括的なソリューションと、コアサービスおよびモバイル機能が含まれており、キャンペーンに必要な不可欠な情報をすべて提供します。これにより、よりすばやく、これまでになく効果的に、データから知見を得て、アクションへと繋げることが可能となります。

詳細は以下をご覧ください。<http://www.adobe.com/jp/solutions/digital-marketing.html>

### アドビについて

アドビは、世界を動かすデジタル体験を提供します。

アドビ システムズ 株式会社はその日本法人です。同社に関する詳細な情報は、[Webサイト](#)に掲載されています。

Adobe, the Adobe logo and Adobe Marketing Cloud and Creative Cloud are either registered trademarks or trademarks of Adobe Systems Incorporated, in the United States and/or other countries.

©2014 Adobe Systems Incorporated. All rights reserved. All other trademarks are the property of their respective owners.